



10月度議員懇談会

進展するデジタル社会におけるキャッシュレス化について学ぶ

10月度議員懇談会を10月1日午前11時から福井商工会議所ビル地

下国際ホールにて開催した。

開会にあたり川田会頭は「10



年前のリーマンショック以降、日本経済は堅調に推移している。しかし、トランプ大統領が仕掛ける貿易戦争の拡大により、深刻な経済危機も起こりうる。1930年頃に保護主義が台頭した結果、大恐慌が発生した事例もあり、引き続き慎重に経済の動きに注視したい」と挨拶した。

その後、(株)NTTデータ経営研究所の桑島八郎氏より、「デジタル社



キャッシュレス化への方向性や課題を解説する桑島氏

会に向けたキャッシュレス化」をテーマに卓話が行われた。テクノロジーの活用がデジタル社会を進展させる中、生産性向上につながるキャッシュレス化が大きな注目を集めている。しかし、日本では現金に対する高い信頼や、機器等の導入コストの高さなどから他の先進国と比較してキャッシュレス化が進んでいない。こうした中、経済産業省では、「キャッシュレス・ビジョン」を策定し、実店舗

と消費者の双方にとって受け入れやすい決済サービスの実現を目指している。桑島氏は「キャッシュレス化が進めば取引データが爆発的に増加する。そのビッグデータを活用すれば、より便利なサービス開発につながる」と新たな時代に期待を込めて語った。

続いての懇談事項では北陸技術交流テクノフェア2018の開催概要について竹内正美実行委員長(北陸電力(株)福井支店長)が説明した。

最後に、各課より開催予定のセミナーやイベントが案内された。

【議員異動】

(株)平和堂アルプラザベル

(新) 田中 裕貴 (支配人)

(旧) 吉田 昌弘 (支配人)

ユニー(株)アピタ福井大和田店

(新) 新宅 孝明 (店長)

(旧) 諸江 貴浩 (店長)